

写真を使ったクイズから

『家族』の学習を

札幌市立旭小学校 堀田吉宏

『お手伝い作戦』『クッキープレゼント』など、1年生の内容として様々なタイプの活動構成が考えられている『家族』の単元。家族が写っている写真を素材にした『単元の導入』を紹介します。

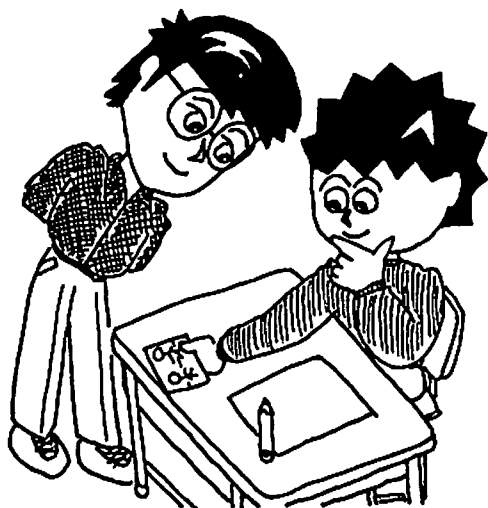
▽家族が写っている写真を持ち寄る。

(学年・学級だよりなどで、活動の趣旨とともに連絡する。)

▽写真にコメントをつけてクイズをつくる。コメントは、自分とのかかわりがよくわかる内容・家族の自慢やおもしろいところを書く。

▽クイズづくりでは、秘密意識を高めるための工夫(見合わない・自分一人で作るなど)をします。

▽できたクイズは、教室に貼って、数日間掲示します。クイズを見ながらの自然な交流が生まれます。この後の展開は児童の意識に合わせて!



※この学習は各家庭のプライバシーに入り込む面が多々あり、構成に際しては十分な配慮が求められます。家族・家庭による違い(人数・形態・役割など)があることを子どもたちとも確認しながら、学習を進めましょう。